

全道サマークロスカントリースキーIN 倶知安大会の結果について

去る7月24日に陸上自衛隊倶知安駐屯地内の特設コースで開催されましたサマークロスカントリースキー大会に、喜茂別 Jr.XCS 少年団から7名の小中学生が参加しました。

倶知安町内に保管されていた雪約900トンで約300mの立派なスプリントコースが造成され、競技はクラシカル走法でタイムを競いました。



1位の大西選手、右は夏見円さんです

喜茂別 Jr.XCS 少年団からの参加選手と競技結果は下記のとおりです。

- 小学男子2年の部 第5位 能登選手
- 小学男子4年の部 第1位 大西選手
- 小学男子5年の部 第3位 武川選手
第5位 能登選手
- 小学男子6年の部 第6位 大西選手
- 中学女子の部 第2位 渡辺選手（1年）
第7位 大西選手（3年）



能登選手



大西選手



武川選手（右）と能登選手（左）



大西選手



渡辺選手



大西選手

リレーの部は小学生14チームが参加し、1走 能登選手（2年）、2走 大西選手（4年）、3走 大西選手（6年）で臨んだ喜茂別 Jr.XCS チームは健闘しましたが決勝戦に進むことができませんでした。



喜茂別JXCリレーチームの3選手



個人戦2位と大健闘した渡辺選手

大会終了後、バンクーバーオリンピックのスキー距離女子で活躍したJR北海道の夏見円、石田正子両選手・バイアスロン競技で活躍した冬戦教の伊佐英徳、鈴木芙美子選手他4名の現役トップで活躍する選手の皆さんによる滑走指導会が開催されました。



石田さんと伊佐さんから指導を受ける武川選手



夏見円さん休憩中にもかかわらず
ありがとうございました

当日は朝からどしゃ降りの雨で、開催できるのか不安の中で会場に向かいましたが大会の成功を祈るすべての皆様の熱意が空に通じたのか当初の雨は次第に上がり日が差すまでに回復しました。

真夏であるにもかかわらず雪上で競技できたこと、トップ選手から指導も受けることができたことで選手は夢のようなひと時を過ごすことができました。また、真夜中から寝ずの作業でコース設営に尽力された関係者の皆様にあらためて感謝の一日となりました。

喜茂別ジュニアクロスカントリースキー少年団